



# ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

2013 ~ 2014 年度 大宮西ロータリークラブ週報

Vol. 8

創 立 : 1963 年 3 月 22 日  
例会場 : パレスホテル大宮  
例会日 : 月曜日 12:30 ~ 13:30

会 長 内山 泰成  
幹 事 小沢 孝  
会 報 委 員 長 大柴 剛

第 2361 例会 2013/ 9/ 2  
発 行 日 2013/ 9/ 9  
会 報 当 番 大柴 剛

## 会 長 あ い さ つ

内山 泰成 会長

皆様こんばんは、今日は今年度、初の夜間例会です。フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー JAPAN の赤尾和美様にマンマーの卓話をお願いしております。そして、例会後はドミニちゃんのウェルカムパーティーでございます。そのような訳で本日は会員の奥様方、又、ホストファミリーのご家族の皆様においで頂きました。どうぞ楽しく親睦をはかって頂ければと思います。



今日は、3時半より、赤尾様と国際奉仕委員長の結城さん、渋谷部門委員長、小沢幹事とマンマー国際奉仕事業の打ち合せを致しました。

マンマーでの赤尾様達のご活躍の様子を聞き、自分達が訪れた際に、どんな事をしたら喜んでもらえるか等、話させて頂きました。

そして4時半より荒井研修リーダー、池田委員長の主催する新会員研修に参加させて頂きました。大変有意義な研修でありました。参加して頂いた会員の皆様、そして荒井さん、池田さん、大変ご苦労様でした。

本日の例会は、赤尾様よりマンマーの現状のお話をして頂きます。国際奉仕、国際理解をする事です。又、青少年交換事業も新世代部門になっていきますが以前は、国際奉仕でありました。これも国際理解をするという点では、共通しております。他国の人々を助ける事を目的とした活動、又、他国の文化や慣習にふれる事は、大変貴重な経験であります。

大宮西 RC のこのような活動を通して会員同士の親睦をより深め、又、委員会活動も活発になる事で、大宮西 RC が更に魅力あるクラブとなり、会員の拡大にも繋がると確信しております。

本日の例会及びウェルカムパーティーが楽しく有意義な時間となりますようお願い申し上げます。

## お 客 様 ご 紹 介

石川博康 副会長

- ・フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー JAPAN 赤尾和美 様
- ・青少年交換学生 Dominie McArthur MCGRUER さん
- ・ジュニアカウンセラー 本田奈央 様
- ・会員ご家族の皆様

## 委 員 長 報 告

新藤栄介 親睦活動委員長

親睦旅行について。



池田 進 会員研修委員長

本日 16:30-17:30 新会員研修会をソニックシティ 707 会議室にて行いました。



## ゲ ス ト 卓 話

赤尾和美様のご紹介：

現在、看護師でフレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー JAPAN の副代表。正看護師免許取得後、臨床経験を経て渡米、アメリカ合衆国ハワイ州正看護師免許取得、ハワイワイキキ保健センターで HIV 専門クリニック、HIV 専門団体にて HIV 予防担当として勤務。1999 年アンコール小児病院ボランティアとしてカンボジアに 2 ヶ月滞在、2000 年 ~ 2013 年 4 月までリオ病院にて HIV と訪問看護の専門家として従事。2009 年よりフレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー JAPAN 事務局運営責任者となり、現在副代表。

## 理 解 ・ 実 践 ・ 感 動

事務局 : さいたま市大宮区桜木町 1-11-2  
勝保第2ビル 4F  
TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail : [info@rc-omiya-west.com](mailto:info@rc-omiya-west.com)

HomePage : <http://rc-omiya-west.com/>



フレンズ・ウィズアウト・ア・  
ボーダー JAPAN  
赤尾和美 様



ご紹介いただきました赤尾和美です。何度か皆様にはお会いしており、最後にお会いしたのは50周年の時です。今この場にいられることに感謝しております。大宮西RCにはカンボジアに沢山援助して頂いてきた訳ですが、今後フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー(FWAB)の新プロジェクトであるラオスやミャンマーへも引き続きご支援を頂けるということで、現状がどの様になっているかご説明させて頂きます。

まずはラオスのお話をさせて頂き、ミャンマーのお話へ移りたいと思います。

1999年に開院したアンコール小児病院(AHC)が14年経過の後、今年1月に自立しカンボジア国内に理事会を発足させ運営していく事になりました。FWABはこれまで運営に関わっておりましたが、カンボジア国内で運営という当初からの目標が実現し、今後FWABは、1-サポーターとなり見守っていくことになりました。

AHCのプロジェクトの基盤は“医療・教育・予防”の3本柱で国の医療改善を目指すということでした。医療だけで提供するのではその場限りですが、病気を予防する、病気になった時には質の良い医療が提供できるスタッフから医療を受けることを可能とすることで国民の健康と医療の質の向上と発展に貢献してきました。

この14年間に培ってきたことは、私たちに大変貴重なもので、これを更に他の地域へ提供することはできないものか、何度ももわたる視察の結果、次のプロジェクト地区をラオスとミャンマーとしました。

先ずラオスですが、カンボジアの北に位置し、お隣はベトナム、ミャンマー、タイと接しております。中国とも接しておりますので北と南では言葉、文化、民族もかなり違います。ラオスの新プロジェクトは基本理念はアンコール小児病院と同じですが規模がかなり小さくなります。アンコール小児病院は病院を一件建てたのですが、今現在運営費が年間5億円も掛かっています。

更にもう一件5億円掛かる病院を作るのは簡単ではないので、ラオス ルアンプラバン県立病院内の既存の小児科病棟を充実させていくことになりました。基本理念は“教育・医療・予防”で同じです。病院名はラオス・フレンズ・小児病院決定しました。既に小児科病棟はあるのですが、動線、医療提供を考えた時に全く機能を果たさないものになっているために敷地内に土地を提供頂き新しい小児病棟を建てる事にしました。では、農村部での医療はどうなっているのかを視察しましたが、医療にとっても関われる状態ではない状況が多々見えてきました。新たなプロジェクトでは村へ出向いての訪問看護や診療も検討されています。

現在提供されている医療は大変遅れています。東南アジアでも特に遅れているという印象です。村では

足から黴菌が入り、指が溶けてしまっていた男の子や、奇形で生まれた子を持つ加増への指導が全くなされていないとか、栄養失調の子どもたちに出会いました。

0から始めると云う事で今年11月に鍬入れ式、建築始まり2015年1月開業を目指してラオスのプロジェクトは始まりました。

次はミャンマーですが、ミャンマー活動支援に至った経緯についてお話しします。ある方からミャンマーで移動クリニックをしているというローカルNGO(ゴールドミャンマー GM)を紹介して頂きました。2012からマレーシアから援助を受け移動クリニックを開き村人を診療していたのですが、そのマレーシアからの支援先が支援の中止を決定したためにGMの活動が継続不可能になってしまいました。視察によりとても支援のし甲斐がある活動だと実感し、プロジェクト内容を小児科に絞る形へ修正し活動を継続できるようにしたのです。

活動地域はヤンゴン南東部で川を渡って行きます。川一本がその生活に大きく影響しているようです。またこの地域は、一昨年大きな台風が直撃し多くの被害を受けたところでした。村へ到着するには舗装されていない道、本来は道では無いような所を、オートバイに乗って行きますが、かなり大変です。先月はオートバイの後に長靴に履き替え30~40分歩いて行きました。辿り着いた時はドロドロですが、着いた所には沢山の子供達が楽しみに待っていてくれます。一気に疲れも飛んでしまい「やりましょう!」とやる気満々になれるんですね。外国人も行かないし観光でも行く人はいないのですが、ここでは観光で味わえないワクワクを味わえると思います。村では、やはり栄養がキーです。栄養のある食べ物を大鍋で作り、栄養教育をした後に食べてもらいます。皆喜んで楽しそうに食べてくれます。

ミャンマー人の方がボランティアで来てくれています。とても賢く良く勉強します。でも、専門の教育を受けていないので、日本や諸外国からの医師がボランティアで教育をしてくれます。このように少しずつ質を高め良いものが提供出来るようにものにしていきたいと思います。100名の子供たちの中には1度も医療に掛かったことが無い子が沢山いました。村人たちのモチベーションが非常に高く健康は自分の手で手に入れると言う意志を感じます。フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー JAPAN がこれまでにやっていない世界の医療を必要としている子供たちが絶対いると言うことを実感しましたので、私たちの出来ることを皆さんのお力をお借りしてやって行きたいなと思っております。ありがとうございました。





# ウェルカムパーティー

乾杯！

進行

中村雅之 直前会長



関根由樹 青少年奉仕委員長

## 青少年交換学生

Dominie McArthur MCGRUER さん



こんにちは。私はカナダのモントリオールから来ましたDominie McArthur MCGRUER です。17歳です。宜しくお願いします。



ジュニアカウンセラー：本田奈央様



内山泰成会長（左）とドミニーさん



ホストファミリー：中村健一会員

とても真面目で一生涯懸命日本語の勉強をしています。

## ♪ ハワイアンバンド ♪



左から本田奈央さん、ドミニーさん、内山泰伸君



左から齊藤照夫会員令夫人、小峯宣昭会員令夫人とお嬢様

## ♪ 手に手つないで



## ソングリーダー

新城盛辛会員



## ♫の音頭

藤池誠治会員



ドミニーさん、赤尾さん、お客様とホストファミリーで集合！



## 第11回ウエストクラシック開催

9月5日 於：東部藤ヶ丘C.C

		グロス	HD	NET
優勝	中村雅之	( 72 )	4	68
準優勝	結城和俊	( 106 )	36	70
3 位	鈴木恭二	( 91 )	20	71
ベストグロース	中村雅之	72		



## 幹事報告メモ

小沢 孝 幹事

\* 9 / 1 6 ( 日 ) 地区 R L I 於：埼玉会館 10 : 00 ~

\* 次回例会

9 / 1 6 ( 月 ) 法定休日 ( 敬老の日 )

9 / 2 3 ( 月 ) 法定休日 ( 2 2 日秋分の日振替 )

9 / 3 0 ( 月 ) 第2363移動例会

職業奉仕委員会担当例会 ( 施設訪問 )

12 : 00 - 13 : 30

場所：アンサンブル大宮日進

内容：昼食・例会・施設見学